

# 電話健康相談

## 健康の悩みは、すぐダイヤルしてください

すばやく、的確に、優しくサポートします。

○年中無休・24時間受付 ○電話料も相談料も無料

経験豊かな100名の専門スタッフ（保健師・看護師・管理栄養士・助産師・ケアマネジャー・薬剤師・歯科衛生士・臨床心理士・医師等）がコンピューターシステムの最新情報に基づいて回答または助言を懇切に相談者にお応えします。

この電話健康相談は、当共済組合が信頼できる専門機関に依頼して開設しているものです。

### こんな相談をしたいとき

- ◎健康（心の相談）に関すること  
・病気の症状・病気の心配・薬の疑問・心身の不調など
- ◎育児や介護に関すること  
・育児の不安・高齢者のケア・介護など
- ◎事故に関すること  
・事故の応急処置など
- ◎健康管理に関すること  
・食事・運動・睡眠・休養など
- ◎健康に関する情報の提供  
・医療・介護・保育等の福祉機関の施設など  
その他、健康全般に関することは何でも相談ください。

幼児や小学生がプールなどを介して発症するプール熱。アデノウイルスに感染しておこり、正式には「咽頭結膜熱」といいます。塩素処理の不十分な汚染されたプールの水で感染します。現在は1年中プールで泳げる環境が整っているのでプール熱は夏だけとは限りません。潜伏期間の約5〜6日後、突然発熱し、頭痛を伴って熱が4〜5日程度続き、吐いたり下痢の症状がみられることもあります。そしてほとんどの人において首のリンパ節が腫れます。

アデノウイルスには、症状をおさえる対症療法が中心になります。熱が続く間は安静にさせ、氷枕などで冷やしたり、解熱剤を飲ませて熱を下げる工夫をしましょう。脱水状態にならないよう、水分補給もしっかり行います。この病気は学校伝染病に指定されているため、熱が下がり、のどの痛みが消えてからも、2日経過するまで登校できません。



health  
ヘルスマモ memo



## 「プール熱」

発熱し、のどの痛みが長く続く

大石 勉  
感染免疫科 医長

監修／埼玉県立小児医療センター